

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

年間テーマ	自然（水の中の生き物）
園名	5歳児クラス
クラス名	ぞう組
時期	2024.12.17(火)

1. テーマ

自然（水の中の生き物）

<テーマの設定理由>

生き物が好きな子が多く、法人全体として今年度のテーマの1つとして水の生き物を設定していた。

2. 活動内容

水の中にいる生き物や植物について話そう。

3. 活動スケジュール

ビオトープって何か知っている？と子ども達に問いかけ、話し合いを行う。

4. 環境のデザイン 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

ホワイトボード、図鑑

5. 探究活動の実績

保：新しい園庭にビオトープができるんだけど、ビオトープって何かみんな知っている？

子：知らない～

保：園庭で遊んでいた時、どんな生き物がいたかな？

子：トンボ、ちょうちょ、アメンボ、ミミズ、アリ、バッタ、てんとう虫、クモ、ダンゴムシ、ハチ...

保：ビオトープって、たくさんの生き物や植物が生きている場所のことだよ。

子：草や巣が必要！

子：蝶なら花を置けばいいんじゃない？

子：ミミズは餌になるよね。

保：ミミズは誰が食べるの？

子：魚！

子：家を作るためには...石も必要。普通の環境にしないと！

保：普通の環境って？

子：水があって、緑の木がある。前の保育園では、ヤゴを飼っていたよ。

保：どんな風に飼っていたの？

子：虫かごに水を入れて。

子：ヤゴはトンボになるよ。

子：魚のくずを食べさせてたよ。

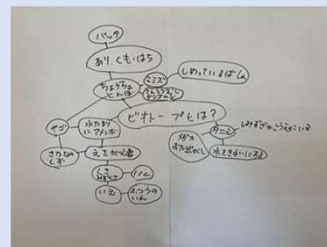
子：ミミズとかナメクジとムカデとか、湿ってる場所にいるよ。だから、石をいっぱい置くのはどう？

子：タニシもいいよね。

保：タニシは、どんな仕事をするの？

子：水槽の中をきれいにするよ。

○子ども達から公園や植物園で見たことがある、という意見からみんなで一度見にしてみようということになった。



6. 振り返り

水の中の生き物について子ども達に聞いてみると、知っていることや、実際に体験したことを話していた。まだ興味を示さない子もいるので、実際に植物園へ行くことで、より興味関心が出てくるとよいと思う。